



第467号 平成29年6月1日

発行所 京都市学校医会

京都市中京区間之町通竹屋町下ル

楠町601-1 こどもみらい館 2階

TEL (075) 256-0351

FAX (075) 241-3568

発行人 林 鐘 声

第68回指定都市学校保健協議会

会 長 林 鐘 声

5月21日(日)、堺市学校保健会、堺市教育委員会の主催で開催され、会場のホテルアゴーラリージュンシー堺には東京都を始め21の政令指定都市の学校保健関係者が640人ほど集まりました。京都市からは学校医、学校歯科医、学校薬剤師、校長、養護教諭、そして京都市教育委員会体育健康教育室の2人を含めて19人が参加しました。

開会式後の全体会議で、昨年の静岡市からの報告のあと、来年は浜松市で5月27日(日)に開催との報告がありました。

後述する記念講演に続いて、ランチョンセミナーは、クローズアップ現代にも取り上げられた「子どもの生が輝く眼育ー堺市立三原台中学校医の取組ー」でした。午後の課題別協議会では、5題ずつの提言発表が4分科会に別れて行なわれています。即ち、指定都市当り一題の発表ということであり、参加者は予め決めていた分科会に出席しました。今回、京都市教育委員会から私に指名があり、運動器検診の方法並びに結果、そこから見えてきた児童生徒の健康課題について発表しました。全校生の検診データを示す中で、学校医と学校が良好な連携が取れていたことを他の指定都市の参加者に伝えました。

前日には、恒例となっている主催都市の医師会による、内科・耳鼻科・眼科に分かれての学校医研修会、懇談会がありました。これらの主な内容について分担報告します。私は「根拠のない自信を信じる！～根拠はおのずとついてくる～」元ラグビー日本代表の大畑大介氏が行った記念講演について報告します。

大阪市城東区生まれの「アカンタレの泣き虫、協調性のない子」「皆んなとは仲良くなりたいものの、自分からは行けない子」何か自分にアピールする

ものがあれば人とコミュニケーションが取れると考え、父がラグーマンであったこともあり、小3でラグビーを始め、俊敏で足が速いことで一抛に頭角を現わし、自分の周りに人が集まってきたことが大きな自信となったようです。ボールを持って一人颯爽と走っている姿を想像した時、フォレストガンプの一場面が浮んできたものです。中学の頃には足の痛みで十分な活躍が出来ず、高校進学時には、それほど注目される選手ではなかったようですが、自分を表現するのはラグビーしかないと思いを定めていたようです。その頃の大阪の高校ラグビー界では花園の2番手グループであった東海大仰星高校への入学の決め方は、まさに鶏口となるも牛後となるなかれを実践したものでした。高1の時にはレギュラーになれなかったものの、高校No.1になると信じ努力し、花園に出場し高校日本代表の補欠に選出されています。補欠の理由は体が小さいことと指摘され、逆に自分の持ち味の足の速さに磨きをかければ良いと信じ、大学が一番練習量の多い「しんどい所」を求めて京都産業大学を選んだそうです。その後、ラグビー日本代表として活躍したのは、ご存知の通りです。タイトルの「根拠のない自信を信じている」というのは、彼のことを評した妻の言葉だそうです。その通りと肯定し、根拠は必ずとついてくると考えるのが、この人の真骨頂なのでしょう。選ばれし人であり、努力の人であり、素直な人であるようでした。一方で、根拠のない自信に拘泥し、ぬかるみに浸っている人は、沈黙の世界の人なのでしょうか。根拠が見つからず諦める人は、めぐり合せが悪いだけでしょうか。輝いている話ただだけに、最後には陰が気になってしまいました。

新任校医挨拶



平盛法博
(久我の杜小学校)

平成29年4月より久我の杜小学校の校医を務めさせて頂く事になりました。平成15年に伏見区羽束師地区で開業しましたが、当時この地区は新興住宅が多く、内科・呼吸器科を標榜していましたが、子供さんもよく受診され、とまどいながらも小児の診療をしていました。その後近くに小児科医院が開設され、最近小学生を診る機会も少なくなっていましたので、改めて小学校校医としての勉強をしなければと思っています。幸い久我の杜小学校には、開校以来校医をされている坂東一彦先生という大先輩がおられますので、ご指導を仰ぎながら、坂東先生のご負担を少しでも軽減できるよう努めていきたいと考えております。



徳弘由美子
(西院小学校)

平成29年4月より京都市立西院小学校の校医をさせて頂くことになりました徳弘由美子と申します。平成8年に高知医科大学を卒業し、京都府立医科大学小児科学教室に入局いたしました。地域に根付いた医療と思い、平成29年5月に右京区西院で開業いたしました。また、学校医という仕事も初めてですので至らぬ点多々あるとは存じますが、精一杯務めて参りたいと考えております。今後とも、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



松山南律
(神川小学校)

神川小学校の校医に就任しました伏見区久我で開業している松山です。先日初めての健康診断を行いました緊張しました。もっと役に立てるように研鑽を積みたいと思います。



村上恭子
(堀川高等学校)

平成29年4月より京都市立堀川高等学校の校医をさせて頂くことになりました。平成15年に主人と共に壬生で内科クリニックを開業し、地域医療に従事しております。私の次女も高校生です。食事の時も、手元にスマホを置きちらちらと画面を見る様子を叱りながら、子供達を取り巻く生活環境の変化を感じております。

学校医を務めさせて頂くのは初めてですが、同年代の子を持つ親として子供達を見守りながら、子供達の健康と健全な成長の一助となるよう努めて参りたいと思っております。

今後ともご指導ご教示くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。



久保樹里
(中京もえぎ幼稚園)

平成29年4月より、中京もえぎ幼稚園の園医をさせて頂くことになりました。大学卒業後、府内の総合病院で小児科医として勤務し、平成25年4月からは足立病院の小児科で勤務しております。

至らぬところも多々あると存じますが、精一杯努めてまいりたいと考えております。今後とも、ご指導、ご鞭撻の程どうぞよろしくお願い申し上げます。



松浦典子
(西京高等学校)

平成29年4月より京都市立西京高校の校医をさせて頂くことになりました。滋賀医大を卒業後、研修を阪大で行い、その後京都府立医大大学院にて精神医学を専攻いたしました。

平成26年に中京区西部で精神科を開業し、地域医療に従事することになりました。学校医を務めることは初めてなので分からないことばかりですが、皆様のご指導を頂いて精一杯頑張りたいと存じます。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



鈴木 隆 裕
(洛南中学校)

平成29年4月より、京都市立洛南中学校の複数配置緩和のため、追加採用で校医をさせて頂くこととなりました鈴木隆裕と申します。平成28年4月より、父の後を継ぐため、父とともに鈴木内科医院で副院長として勤務しております。父も学校医をしておりましたので、学校医会には父の代よりお世話になっております。私もこの度、初めて学校医の職に就くこととなりました。児童の健康を推進・維持していくため、自身でも知識を得るよう努めてまいりますので、皆さまご指導・ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



早 川 尚 雅
(陵ヶ岡小学校)

平成29年4月から陵ヶ岡小学校の校医をさせていただくことになりました早川尚雅と申します。専門は糖尿病や甲状腺疾患などで大学卒業後は医局人事もあり様々な土地で勤務医をしておりましたが、平成27年4月から父と共に御陵で診療に従事しております。

学校医は初めてですが私自身が陵ヶ岡小学校の出身であり非常に懐かしい気持ちと少しでも力になりたいという思いで就任させていただいております。

今まで内科、しかも成人病の分野をメインに診療しており小児の診療の経験はそれほど豊富ではありません。最初は色々ご迷惑をおかけするかもしれませんが少しでも貢献できればと考えております。何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしく御願いたします。



村 田 真 二
(朱雀第七小学校)

平成29年4月より京都市立朱雀第七小学校の学校医をさせていただくことになりました、村田真二と申します。

平成19年より中京西部で、内科・神経内科「むらた医院」の院長として日々地域医療に努めております。

専門は神経内科、特に脳血管障害・認知症でありまして、日ごろは、ご高齢の方を中心に診療しております。それ故、小生のようなものに、小学生の学校医が務まるかどうか、不安で一杯でございます。しかし、国立循環器病研究センターで心雑音聴取のトレーニングを受けたものとして、精一杯頑張りたいと思います。児童・教職員の皆様の健康維持のお力になればと祈念しています。至らぬ所が多々あると思いますので、諸先生方のご指導・ご鞭撻を賜りたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。



石 田 博
(高雄小学校・高雄中学校)

平成29年4月より高雄小学校および高雄中学校の学校医をさせていただくことになりました。太秦で生まれ育ち、中学校から中高一貫校のミッションスクールに進学したため、京都人でありながら公立学校とは縁が薄かったので、ご迷惑をお掛けするかもしれませんがご寛恕ください。大学卒業後、関連病院で内科医として30年近く勤務し、太秦の生誕地にて5年前に内科・リウマチ科・アレルギー科で開業しました。免疫学・分子生物学は得意でしたが、学校医としては初心者ですので、諸先輩の先生方のご指導を宜しくお願い申し上げます。



畔 柳 彰
(久世中学校)

平成29年4月より久世中学校の校医を囑託されました畔柳(くろやなぎ)彰と申します。京都、滋賀の急性期病院で循環器内科医として勤務したのち、平成28年5月に長年義理の父が開業していました「飯田医院」を“くろやなぎいいだ医院”と改め、2人体制で診療を行っています。中学生といえば心身ともに大きく成長する大切な時期であり、その健康管理を託されたものとして身の引き締まる思いです。養護の先生とも協力しながら精一杯努めたいと思いますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしく御願いたします。



李 玉 鏞
(梅津中学校)

平成29年4月より梅津中学校の校医をさせていただくことになりました。右京医師会梅津班では梅津中学校の校医を、二人の医師で三年ごとに交代で担当させていただいているため三年ぶりの拝命です。

少子高齢化が進み、自分の子供時代に比べると子供の数が減ったなど地藏盆などのイベント等で実感されます。また子供たちを取り巻く環境も大きく変化し、遊び場が減り、携帯ゲーム機やスマホが氾濫しております。

したがって、今後益々子供たちの心身の健全な成長が重要な課題になると思います。微力ながらその課題に貢献できるよう努力する所存ですので、今後とも、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



中 上 美樹夫
(岩倉南小学校)

京都市立岩倉南小学校の校医増員に伴い平成29年4月より校医をさせていただくことになりました。外科医としての病院勤務を経て平成17年に左京区で開院しました。

今までは左京医師会の理事として地域医療などに微力ながらお手伝いをしてきましたが、これからは小学校校医という新しいかたちで地域に貢献できればと思っております。従来の学校検診に運動機能の検診も加わりチェック項目も増え、スムーズに検診が実践できるよう知識習得を心掛けていきたいと思っております。既に検診は始まっております、子供たちの笑顔や緊張した様子に一喜一憂しながらもパワーをもらっております。

京都市学校医会の関係者皆様に教え頂くこともあるかと存じます。よろしくお願いいたします。

第2回 常任理事会

平成29年6月3日
於：事務局

出席者 林会長、井本副会長、杉本専務理事、東道・大久保・山内・安野・川勝・西村・中嶋各常任理事、佐野眼科学校医会副会長、鈴木耳鼻咽喉科専門医会理事、奥村副議長、長村監事

・会長挨拶

<報告事項>

1. 色覚相談 5/9, 5/16, 5/23, 5/30
2. 精神衛生研究会 5/11
3. 京都市学校保健会 第1回常務委員会 5/16
於：京都市総合教育センター
4. 京都市中学校春季総合体育大会
ラグビーフットボール種目 5/20
於：京都市宝ヶ池球技場 竹中健先生
5. 第68回指定都市学校保健協議会学校医研修会
5/20 於：ホテル・アゴララージェンシー堺
6. 第68回指定都市学校保健協議会 5/21
於：ホテル・アゴララージェンシー堺
7. その他

<協議事項>

1. 平成29年度 各懇談会協議事項について
2. 結核検診について
3. ツベルクリン反応検査 出務医について
4. 第39回 近畿学校保健連絡協議会について
8/3 於：奈良市ならまちセンター
5. 平成30年度 京都市学校医会総会について
4/21 於：木乃婦
6. その他

<関連学会・各種協議>

1. 中京西支部会 6/3 於：天ぶら吉川
2. 第34回 京都府歯科保健文化賞 6/4
13:00~ 於：みやこめっせ 長村先生
3. 色覚相談 6/6, 6/13, 6/20, 6/27
4. 精神衛生研究会 6/8
5. 京都市教育委員会との懇談会 6/10
17:30~ 於：懐石 近又
6. アレルギー相談 6/15
7. 三師会 6/17 18:00~
於：京都ホテルオークラ ピトレスク
8. ツベルクリン反応検査 6/12~ 於：各会場
こどもみらい館：接種 6/28
判定 6/30 川勝先生
京都市総合教育センター：接種 6/14
判定 6/16
9. 「薬物乱用防止教室」実施に向けての研修会
6/27 於：京都市総合教育センター
10. 南支部会 7/1
11. 第3回常任理事会 7/1 14:00~
12. その他